

田村市指定有形文化財

とうえんじやくしどうぶつぞうぐん 東円寺薬師堂仏像群



東円寺は、享禄元（1528）年に開山され、天保8（1837）年に一度焼失し、翌9年に再建されたと伝わります。

薬師堂内中央に薬師三尊（薬師如来、日光菩薩、月光菩薩）を安置し、それを取り囲むように十二神将が配され、荘厳な雰囲気は堂内を満たしています。

なお、諸像はいずれも江戸期の作と推定されます。